

## ◆積雪期における震災対応訓練

新庄河川事務所では、積雪期に発生した東日本大震災を教訓に、昨年度に引き続き積雪の一番多いこの時期に防災訓練を実施しました。昨年実施した災害対応訓練の課題をもとに、点検ルート及び点検手段の改善を目的とした訓練を実施しました。

鮭川出張所管内ではCCTVカメラ（空間監視カメラ）を活用した点検やスノーモービルを使用した河川施設の点検、かんじきを履いての点検、水門の操作訓練を行いました。

### 【訓練概要】

日時：平成25年2月14日(木) 9:00~12:00

想定：発災時刻 9:00 管内震度5強

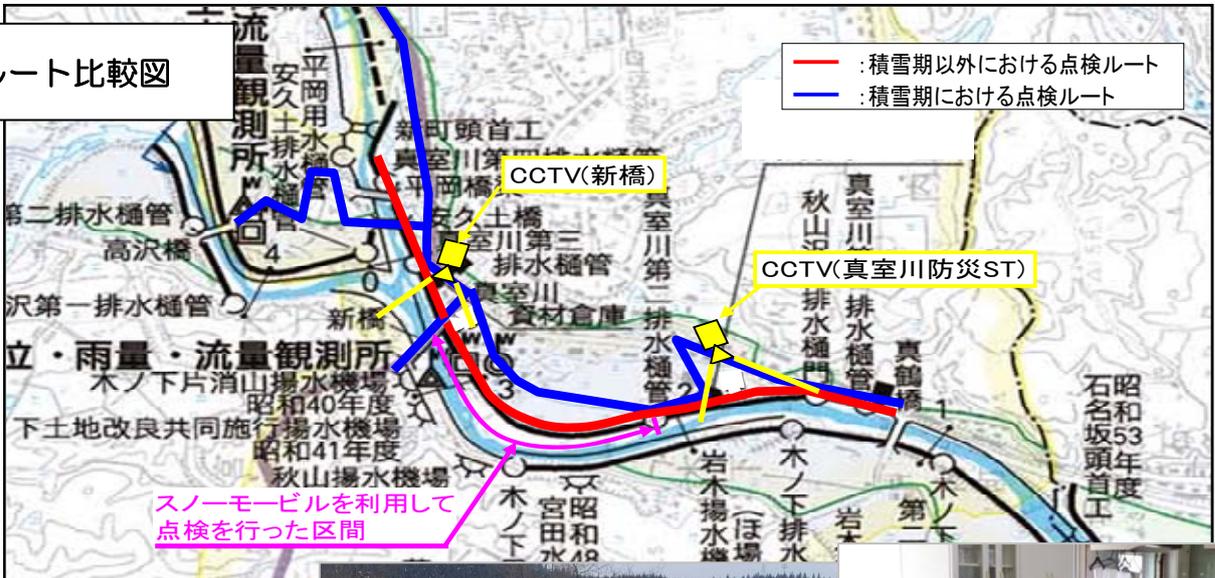
参加人数：110名（うち職員58名）

対象区間：

【河川】最上川中流、鮭川、真室川等 101km

【砂防】立谷沢川流域等 6流域

### 点検ルート比較図



## 砂防監督官コーナー



鮭川上流域の砂防工事を担当する岩花です。

砂防施設は山間部に多くあり、積雪期には施設を直接確認することが困難な状況にあります。このような状況でも施設の安全を確認するための訓練を行いました。

訓練では鮭川出張所を拠点とし、CCTV（空間監視カメラ）を活用した砂防施設被害状況の確認のほか、現地パトロールによる溪流の濁りや水量の変化の確認を行いました。

出張所内での訓練の様子（右端筆者）



# 出張所長退官の挨拶



新庄河川事務所

鮭川出張所長

佐藤 昭



平成23年7月に鮭川出張所長として着任し2年弱でありましたが、このたび3月31日付けをもって退官することになりました。鮭川流域における河川事業に携わり、関係役場の皆様はじめ、地域の皆様さらに樋門樋管操作員の皆様のご理解とご協力のもと、事業を円滑に執行させて頂き御礼申し上げます。

昭和48年の採用から40年の勤続の中で、手書きの時代から何でもパソコンに変わっている等、時勢のめまぐるしい移り変わりや目覚ましい技術の進歩など、数多くの様々な出来事がありなかなか言い尽くせぬ次第です。

当出張所に着任したその日に堤防の法面が、豪雨により崩れたり、お盆中に豊田橋上流の中洲でキャンプしていた車が浸かったり等とありましたが、庭月堤防の完成、最上内川の堤防等が完成し、山形県への引き継ぎ等と鮭川の整備が携わることができて、大変うれしく思っています。

当出張所では、鮭川の堤防、施設等の点検・パトロール・管理を行っていますが、鮭川は、地域の皆様の財産と思っています。地域の皆様におかれましても、施設の異常が発見された場合とか河川について疑問等がありましたら、役場経由でも当出張所に直接でもかまいませんので気楽に情報提供の程をよろしくお願いいたします。

最後となりますが、鮭川流域の安全と安心が進捗されることへの祈念と、豊かな自然、人情のあふれる地域のますますのご繁栄を祈念しまして、退官の挨拶とさせていただきます。



観音寺堤防



水防工法指導の様子

## 異動のご挨拶



技術係長

土屋 健男

この度、4月1日付けで南陽市にあります山形河川国道事務所 南陽出張所に異動することになりました。

鮭川出張所には、平成23年7月より1年9ヶ月お世話になりました。

在籍期間を振り返ってみますと、昨年度に庭月・佐渡堤防の築堤工事を無事完成することができました。40,000m<sup>3</sup>もの土砂を築堤土として盛る工事であり、土砂運搬作業においては交通安全・環境対策に不安もありましたが、地域の皆様のご協力により、無事に無事故・無災害にて工事を完成することが出来ました。また、鮭川村の名所でもある庭月観音の川前の築堤・護岸工事も無事完成することができました。当所は灯笼流しで有名な所であり、今後は施工した築堤・護岸が地域に馴染んでいくことを心より願っております。この1年9ヶ月は、大変早く感じましたが、現場において色々な経験をさせていただきました。今後は、これらの経験を活かし地域に貢献できる業務を行っていききたいと思います。本当にありがとうございました。



〒999-5203

山形県最上郡鮭川村大字川口字鶴田野 3018-4

国土交通省 新庄河川事務所 鮭川出張所 担当 丸山・三堀

TEL 0233-55-3020

FAX 0233-55-3083

HP アドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/shinjou/>

★「みずおと」をご覧になっての感想やご意見をお寄せ下さい。

★工事現場や河川管理施設を見学されたい方は鮭川出張所までご連絡下さい。

## お問い合わせ

